

# 富士市のごみを考える会通信2012年12月号



発行:NPO 法人富士市のごみを考える会 2012年12月16日  
 お問い合わせ:富士市水戸島 343-1-302 縣 昌司  
 Tel:63-5697 mail: temp00039229@ab.thn.ne.jp  
 HP:http://fujigomizero.sakura.ne.jp

## <活動報告>

### 1). 収集ごみ組成分析調査実施

- ① 日時:平成24年11月16日(金) 9:00~11:00
- ② 場所:富士市環境クリーンセンター
- ③ 参加者:会員12名、全参加者32名  
(常葉大学杉山ゼミ、廃棄物対策課、消費連、当会)

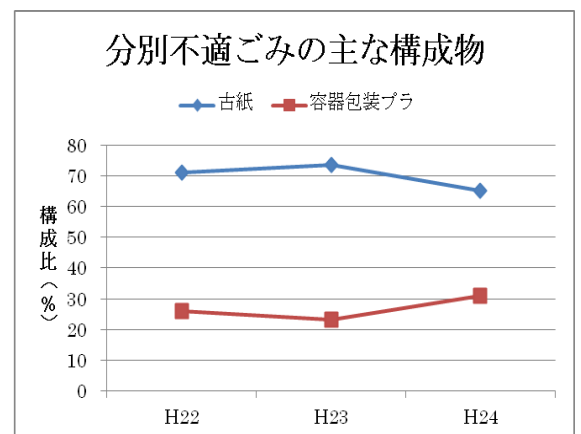
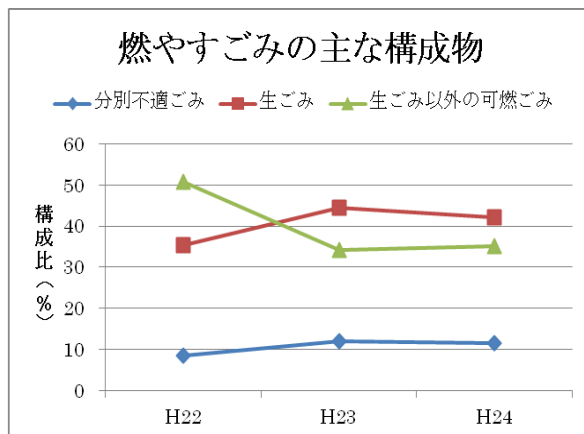
#### ④ 活動内容:

集積場所3ヶ所(広見1丁目、広見4丁目、厚原)から回収された燃えるごみ1袋ごとに重量を測り、内容物を11品目に分別し重量を計測した。



#### ⑤ 分析調査結果(富士常葉大学 環境防災学部 杉山ゼミ 提供のデータによる)

### <ごみの組成>



- 燃やすごみのうち、生ごみが最も多く 42.2%
- 分別不適ごみは 11.5%含まれており、そのうち古紙類が 65%、容器包装プラが 35%
- 昨年度の分別不適ごみは 12.0%と同程度である

### ⑥ 感想(燃やすごみ削減についての提案)

- 生ごみの資源化の検討
- 分別不適ごみの削減
  - ◇ 古紙の混入の防止⇒雑紙収納用の紙袋の配布
  - ◇ 容器包装プラの分別徹底のPR

## 2). ごみ SOS「高齢者を取り巻くごみ問題」講演会開催

① 日 時:平成 24 年 11 月 24 日(土) 13:30~15:30

② 場 所:フィランセ西館 3 階第 1 会議室

③ 参加者:会員 15 名、全参加者 30 名

④ 講演会内容:

➢ 勝亦 武司さん(NPO法人ふれあい富士 理事長)より

◇ 独居高齢者等はごみ出しが困難であり、誰かの手をかりなければならぬ。このように生活に援助が必要な人たちはごみ出しが難しく、ごみが家庭に溜まってしまふ等の現状報告があった。

➢ パネルディスカッション:

パネラーに 勝亦理事長、小野由美子(市議会議員)、時田祐佐さん(当会会員)  
司会 廣田貢さん(当会監事)で実施

◇ 高齢者等を取り巻く関係者がどのように連携をとるか。当会としての活動をどうするか等パネラーと参加者との間で真剣な討議が行なわれた。

➢ 寸劇:3Rを呼び掛ける寸劇の実施(会員による)



## 3). 「第6回富士市環境フェア」

① 日 時:平成 24 年 12 月 1 日(土) 10:00~15:30

② 場 所:ふじさんめっせ 大展示場

③ 参加者:会員 14 名 全体 10,000 人

④ 活動:

➢ 「場内ブース」牛乳パックによる「ジャンプへび」等の  
工作&風呂敷活用法の紹介

◇ 多くの人の参加で非常に盛況

➢ 「リユース食器」貸出し、今回は回収及び簡易洗浄のみ  
(実績・品番 No3-100 ケ)

➢ 「3R 推進関東大会 in 静岡」に参加

(11 月 30 日の第 1 回環境エネルギー展から参加)

◇ ブースに「リサイクル工作手芸品」を展示

◇ ワークショップにて「EM ほかしの堆肥化」を説明



## 4). リユース食器関連

① 大淵倉庫 棚卸し:平成 24 年 12 月 11 日(月)実施

➢ 参加者 11 名で実施(食器 16 種類一計 15,366 ケ)

<これからの予定>

1). 新年会の開催:実施日:平成 25 年 1 月 25 日(金)

場所(富士市内)、時間等詳細については  
次回の会通信で連絡します。

内容の詳細はその都度通信で報告します。皆様の積極的な参加をお願いいたします。